



マンホール鉄蓋取替工法施工手順

パラボラ工法



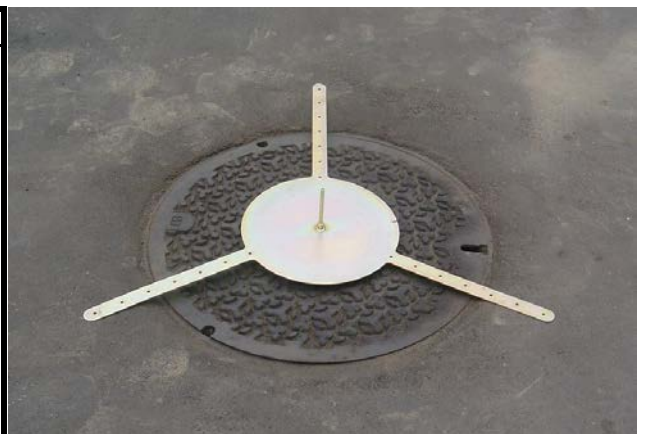
1 着工前とその状態

- 1 フタのがたつき有り。
- 2 周辺舗装との縁切れあり。



2 パラボラカッターの切断準備

- 1 カッターの中心位置を決めるための治具を取り付けます。
- 2 機体の位置決め金具にセンターをあわせませます。



3 路盤切断

- 1 エンジンを始動し暖気運転の後に水コックを開きブレードを5センチ切り込みさせます。
- 2 回転方向(左回り)に少しずつ回転させます。
- 3 5センチ深さのステップ切断で2~3周にて切断します。



4 切断工程の完了

- 1 カッターを移動し、センター決め治具を外します。
- 2 路面の汚泥を吸い取り、路面洗浄をします。



5 切断路面より鉄蓋撤去

- 1 鉄蓋を外します。
- 2 落下防止器具をセットします。
- 3 破碎機で破碎、撤去します。



6 下部, 匡の清掃

- 1 周辺の土砂等を取り除きます。
- 2 切断面の清掃をします。



7 受枠設置

- 1 受枠を乗せ、路面との高さを合わせます。
- 2 高さ決定後、ナットを締め込み受枠を固定します。
- 3 内型枠を装着します。



8 調整材、路盤材の充填

- 1 無収縮モルタルを攪拌機にて攪拌します。
- 2 周辺路盤の状況が悪い場合は補強メッシュ筋をセットしたり、補強短繊維、鋼繊維等を混ぜて打設します。
- 3 調整部に行き渡るよう流し込みます。



9 表層材の充填、仕上げ

- 1 敷設部分をテープで養生します。
- 2 樹脂系表層材を攪拌して敷設します。
- 3 コテ仕上げでゼロスリ付けします。
- 4 スリップ止めのセラミックを表面に散布します。
- 5 硬化が始まる頃にテープを取り除きます。



10 作業終了、道路解放

- 1 表層面が冷却するまで待ちます。
- 2 硬化を確認後道路解放をします。

